

役員

(1985年7月現在)

Table with 2 columns: Name and Position. Includes sections for [名誉会長], [会長], [副会長], [顧問], [監事], and [九州支部役員].

九州支部役員

Table with 2 columns: Name and Position. Lists members of the Kyushu branch including [支部長], [副支部長], [顧問], and [監事].

会則

(抜粋)

Table of articles (第1条 to 第12条) detailing the organization's purpose, membership, and activities.

会員募集

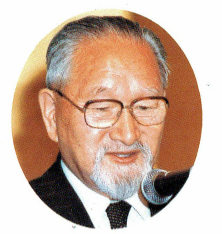
Text describing the recruitment process for members, including contact information for the Tokyo and Kyushu offices.

International Highway Project logo and contact information for the Japan-Korea Tunnel Research Institute.

Main advertisement for the International Highway Project, featuring a map of the proposed tunnel route between Japan and Korea, and the organization's name in both Japanese and English.

保存用

日韓トンネル研究会長 北海道大学名誉教授 佐々 保雄



Introduction paragraph by the president, discussing the importance of the project and the role of the research institute.

Second paragraph of the introduction, detailing the institute's activities and goals.

Third paragraph of the introduction, mentioning the institute's commitment to international cooperation.

Fourth paragraph of the introduction, concluding with a message of hope for the project's success.

会の事業内容

Overview of the institute's research and publication activities.

- List of specific activities and projects, including research, publications, and international exchanges.

# 国際ハイウェイの提唱

— 絶対的価値の探究と新世界の創造 —

## 文 鮮 明 師



国際ハイウェイは人類の理想を達成する一つの手段であります。今日、すべての人類は飢餓、疾病、戦争からの解放を切望し、平和と幸福に満ちあふれた理想世界を願っております。人類が抱いているこのような願望を、実現不可能な夢で終わらせることは到底出来ません。

私たち一人一人が国籍を超えた統一世界に生きたいという強い願望を抱いています。このような心からの願望は神の抱いている願望でもあり、真の理想であります。試練と苦痛に満ちた20世紀も終わりに近づき21世紀を迎えようとしています。21世紀に新しい文明社会を創造するためには、各国が国益を追求することをやめ、グローバルな価値観を確立しなければなりません。

勝手な国益の追求は、敵意と闘争をもたらすだけなのです。隣国の幸福と平和なくして自国の幸福と平和は維持できません。世界平和は国籍の違いを超越した全人類に対する愛という観点からのみ考えることが出来るものです。

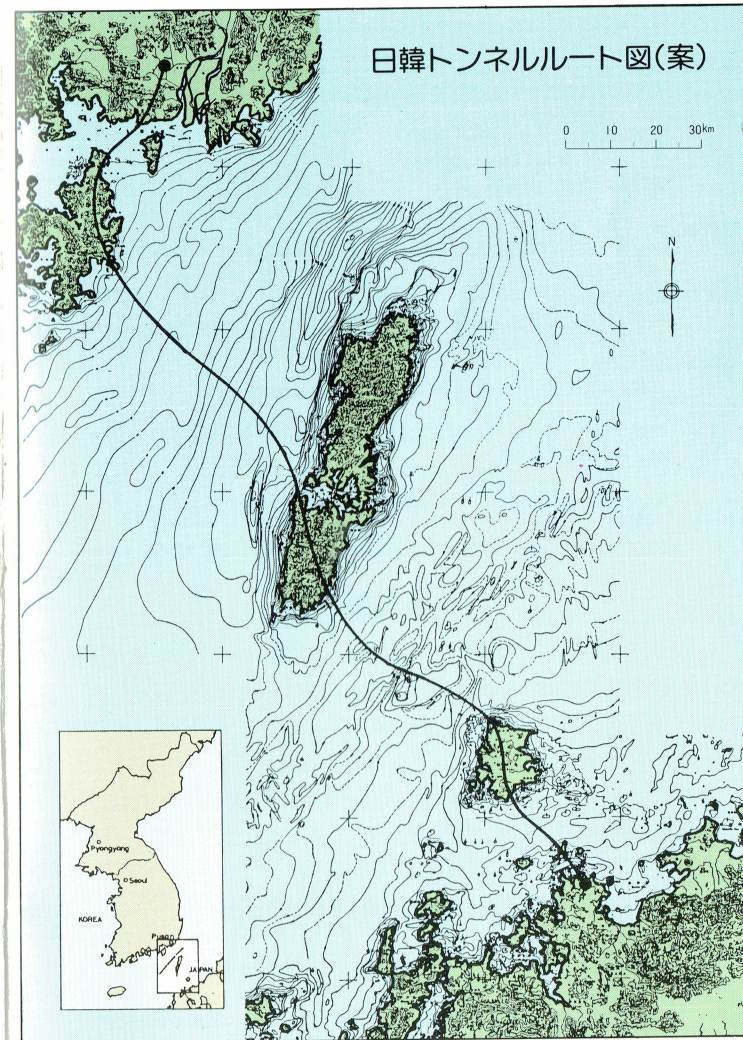
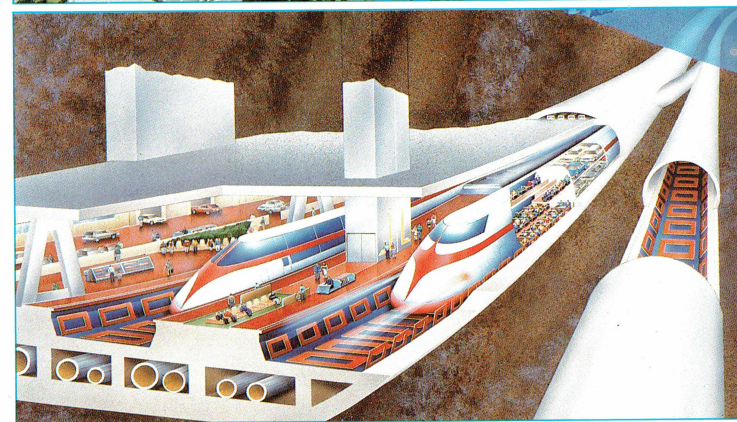
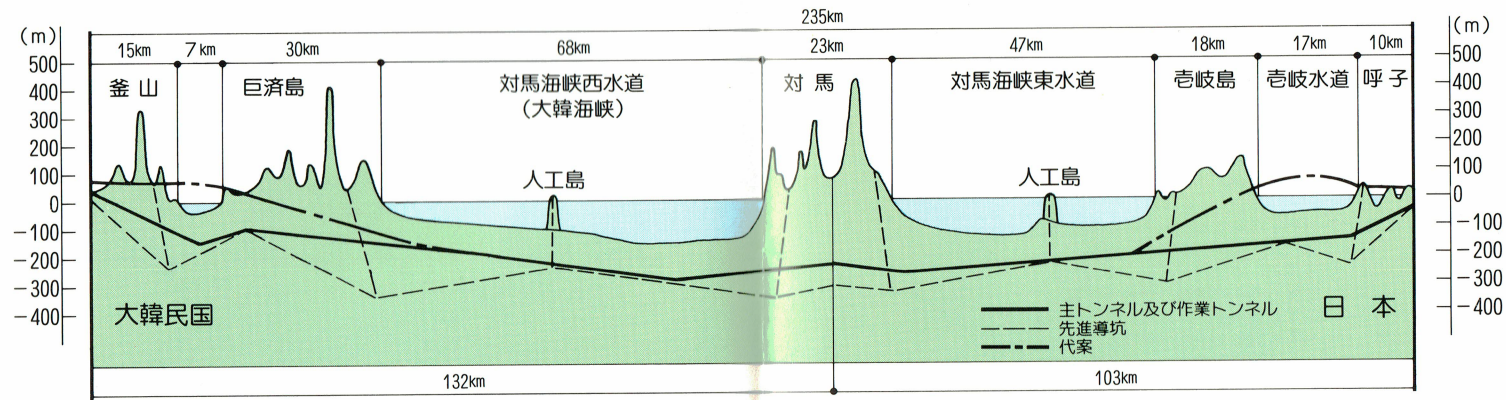
今や社会、経済、組織に関する新しい学術理論を提案して行くことが必要な時代だと思います。そして、それに基づいた新しい国際的経済秩序を確立する必要があります。その結果、私たちは莫大な経済的浪費と資源の損失を避けることが出来るでしょう。そして、すべての人類が平和と幸福を享受する権利を得るため、世界と人類という視点から新しい土地利用計画を推進することが出来ます。こうした土台の上に理想世界が確立され、恒久的な平和が実現するとともに、人々は幸福で豊かな生活を享受するでしょう。

人類一家族という理想を実現する方向で、東洋と西洋の諸国を連結するのが国際ハイウェイの構想です。一つの計画は、第一段階で日本・韓国・中国を連結し、中国本土、南アジア、中近東を通過してソ連及び欧州に至るといふものです。このハイウェイは、世界のすべての国々を直接結合させようとするものです。その間の大都市の近郊にはハイウェイに隣接して空港を建設し、出入国の検問所をつくり、ビザを必要としない簡単で迅速な出入国システムの採用も可能です。ハイウェイの両側少なくとも1キロの地帯は、中立の緩衝地帯を設け、国境を超越した地域とします。そして、高速乗用車や観光バスを利用するための、宿泊や娯楽施設を建設します。

この提案は、未来の理想世界を実現するための具体的な計画の一部であります。世界の人々を一つに結ぶ高速輸送のネットワークをつくり、世界の至る所に短時間で往復できるようになれば、それだけ地上天国の実現は早いといえるでしょう。世界の経済が統合されるにつれ、広範な経済の発展が可能となり、人々はみな豊かな生活を営み、大部分の時間をレジャーに費やすようになるでしょう。世界を旅行しながら、自然を愛し、自然から学び、自然の美について神に感謝し、他国の人々のために生き、お互いに愛し合うときが過ぎるようになるでしょう。私は、すべての人々が真の生活を楽しむ理想世界が、必ず来るといふことを確信しています。



# 日韓トンネル縦断面図(案)



## 会の組織と運営

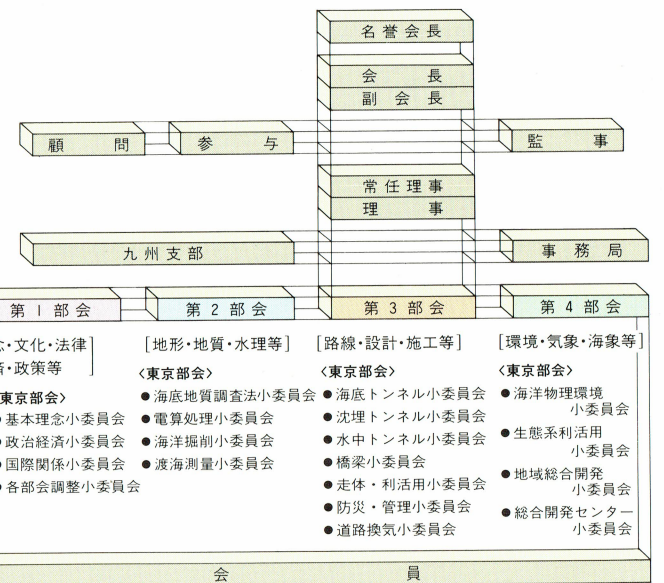
[会員] 本会の趣旨に賛同し (=正会員) 事業を援助する (=賛助会員) 個人・法人で、理事会で承認された会員によって構成されている。

[経費] 本会は会員の会費と寄付金で運営される。

[総会] 最高議決機関は会員で構成されている総会である。

[運営]

1. 本会の運営は名誉会長・会長・副会長・常任理事・理事で構成される理事会で行う。理事会は総会の議決した事項の執行及び総会に付議すべき事項を決定する機能を果たす。
2. 本会は理事会の議決を得て、専門事項を調査・研究・審査するため、部会を置くことができる。第1部会は理念・文化・法律・経済・政策の分野、第2部会は地形・地質・水理等の分野、第3部会は路線・設計・施工等の分野、第4部会は環境・気象・海象等の分野を担当する。



## 日韓トンネル計画

年度	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991~
計画名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年~
理念設定										
経済性研究										
政策決定										
陸上地形・地質調査		概査		精査						
海底地形・地質調査		概査		精査						
坑内地質										
水文						陸上		坑内		
路線・計画										
設計・工法										
工事・施工										
環境調査									工事に伴う調査	